

2022.8.6 土 - 9.30 金

休館日 | 月曜日 ※ただし、9/5(日)、19(月)は開館し、9/6(火)、20(火)が休館
会場 | 本館2階 常設展示室3 開館時間 | 9:40-18:00(入場は17:30まで)

みる冒険 ゆらぐ感覚



であうつながる ひろがる—アートの宝石箱—
愛媛県美術館

光島寛之 《コーヒー・ブレイク》(部分) ©2018 制作協力 | アトリエみつしま 作家蔵
撮影 | art space co. エムアートと隣音のアークアイブ・京都



八木良太 《Time Resonance》(部分) 2019-2021 作家蔵 撮影 | 表恒匡



お問い合わせ先
〒790-0007
愛媛県松山市堀之内
TEL. 089-932-0010
FAX. 089-932-0511
<https://www.ehime-art.jp/>

主催 | 愛媛県美術館

助成 | 一般財団法人地域創造 後援 | 愛媛新聞社、朝日新聞松山総局、読売新聞松山支局、毎日新聞松山支局、産経新聞社、NHK 松山拠点放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛、えひめリビング新聞社

みる冒険 ゆらぐ感覚

愛媛県美術館では、美術鑑賞を視覚だけに限らず触覚や聴覚、対話などで作品にアプローチすることを試んでいます。意識していなかった感覚の領域にふれ、鑑賞者のひとりひとりが「みること」を再考する展覧会やプログラムを開催し、美術の楽しみ方、日々の暮らしがより豊かになることを願っています。本展では、普段気に留めることもなく過ごしている視覚世界に改めて向き合い、あらゆる感覚を用いて「みること」を思考していただければと考えています。そこで、視覚以外の感覚で捉えた世界をさわる形や記憶の色で表現する光島貴之と、身近な素材を用い、視覚や聴覚などの知覚を問い直す八木良太の作品を中心に、当館の所蔵品を交えて構成し、感覚を揺さぶる作品を紹介します。作品を通して、視覚以外の感覚を用いて目には見えないものに想像を巡らせたり、視覚の特性による意外な見え方を発見したり、これまでにない感覚に出会うことができるのではないのでしょうか。

観覧料 | 一般400円(団体料金320円)、
65歳以上 260円

※団体料金は20人以上で適用されます。
※65歳以上の方は、年齢のわかるものをご呈示ください。
※大学生以下、障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料です。
※本券でコレクション展をご観覧いただけます(高大学生除く)。

関連プログラム

トークイベント 光島貴之×八木良太

自作のこと、感覚との関わり方などを語っていただき、「みること」について考えます。

日時：8月6日(土)14:00-15:30

場所：西館1階 講堂

出演者：光島貴之氏、八木良太氏

司会：当館学芸員 定員：60名(先着順、要申込)

ワークショップ

手ざわりで作る「わたしの好きな愛媛」

手ざわりカードでお話しをした後、触覚素材を使って「わたしの好きな愛媛」を作ります。

日時：7月31日(日)13:30-16:30

場所：南館1階 実技教室 講師：光島貴之氏

対象：小学3年生以上・10名(先着順、要申込)

材料費：500円

ワークショップ

音をつなげる、音をひっかく

カードに録音した音を切ったり貼ったりして、大きな音の輪を作ります。

日時：8月13日(土)13:30-15:30

場所：南館1階 実技教室 講師：八木良太氏

対象：小学生以上・10名(先着順、要申込)

参加無料

ワークショップ

感覚のトビラをヒラク

普段と違う方法で周囲を観察し、感覚を揺るがす体験をしてみよう。新しい発見がある?!

日時：9月19日(月・祝)14:00-15:30

場所：本館2階 特別展示室3 講師：当館学芸員

対象：小学生以上・10名(先着順、要申込)

美術館吟行会

作品の感想を五七五で表現してみませんか。俳句のつくり方も手解きします。

日時：8月6日(土)10:00-12:00

場所：本館2階 研修室 講師：キム・チャンヒ氏

定員：20名(先着順、要申込)

協力：月刊誌『100年俳句計画』

※本展観覧券が必要です。

特別展トーク

1点の作品をじっくりみて話し合います。

日時：8月28日(日)、9月25日(日)各11:00-11:30

場所：本館2階 研修室

ナビゲーター：作品ガイドボランティア

定員：各20名(先着順、申込不要)

鑑賞サポート

視覚障がいの方を総合案内から手引きして鑑賞のサポートをいたします。

※日時は申込者と相談の上決定します。

お申し込み方法

電話(089-932-0010)、FAX(089-932-0511)、HPのお問い合わせフォームよりお申込みください。



上段左から
光島貴之《セミに惑わされる堀川通》2020年 制作協力：アトリエみつしま 作家蔵
八木良太《Resonance in Perspective》2019年 作家蔵
下段左から
光島貴之《新しい点字ブロック(ここから速く歩く)》2019年 制作協力：アトリエみつしま 作家蔵 撮影：art space co-jin アートと障害のアーカイブ・京都
八木良太《Rainy day Music》2005-2022年 作家蔵
山口勝弘《ヴィトリヌ 空中の花》1955年 愛媛県美術館蔵 撮影：斎藤さだむ

光島貴之

1954年京都府生まれ。10歳ごろに失明。鍼灸を生業としながら、粘土造形より制作をはじめ、製図用ライナーテープとカッティングシートを用いた「さわる絵画」を制作。布や金属など多様な素材による「触覚コラージュ」へ移行し、さらにメインの素材として「釘」を用い、シンプルでありながらも釘の傾きや高低差で凹凸が明確な作品へと進化。2020年にギャラリー兼の自身の工房「アトリエみつしま」を開業し、さわる世界を追求し続ける。

八木良太

1980年愛媛県生まれ。見たいものしか見ない・聞きたいことしか聞かないといった、我々の制限的な知覚システムあるいは態度に対する批判的思考をベースに作品制作を行う。既製品を用いて作品を構成し、その現れによって人間の知覚やそれを利用した工学的システムを浮かび上がらせるような作品を発表している。音響作品をはじめとして、オブジェや映像、インスタレーションからインタラクティブな作品など、表現手法は多岐にわたる。

交通案内

JR松山駅前より道後温泉または松山市駅前行き市内電車で7分。「南堀端(愛媛県美術館前)」下車、徒歩1分。

松山観光港よりリムジンバスで26分。「松山市駅」下車、徒歩5分。

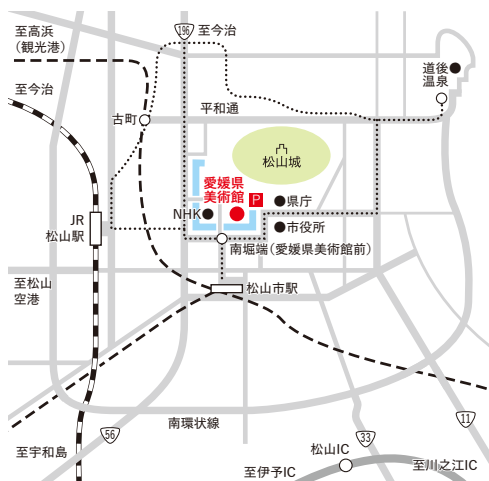
松山空港よりリムジンバスで24分。「松山市駅」下車、徒歩5分。

松山インターチェンジより車で20分。

※駐車場は、県庁西駐車場(2時間無料)をご利用できますが、駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関等のご利用をお願いします。

であつなぐる ひるがる—アートの宝石箱—
愛媛県美術館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内
TEL. 089-932-0010 FAX. 089-932-0511
<https://www.ehime-art.jp/>



新型コロナウイルス感染症の予防・拡大防止のため、イベント等の中止・変更や、やむを得ず展示室内の入場制限を行う場合がありますのでご了承ください。